



# 加悦谷 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす  
加悦谷高等学校  
宮津天橋高等学校  
加悦谷学舎

題字：書道部  
松瀬夏帆(1年) 作

vol.3(9月)

## 教務部長からのメッセージ 「自分をかえる言葉との出会い」



ある生徒が卒業の時に次のような話をしてくれました。「数学は公式など覚えることがいっぱいあって、ずっと苦手でした。でも、授業の中で、数学は覚えるものではなくて、考えるものだと言われました。その意味がわかってからは、数学だけでなく、他の科目も楽しくなり、成績もあがっていきました。」

もちろん覚えることは必要ですが、覚えるだけで終わっては意味がありません。この生徒は「覚える」こと以上に「考える」ことが大切だとわかったから、学力が伸びたのだと思います。授業の中での教員の一つの言葉から、自分を変えることができた例だと思います。

皆さんの周りには、自分を一層高め、変えていくヒントになる言葉はたくさんあります。学校の中にも、そんな言葉がたくさんあります。大切な事はそれに気づけるか、さらにそれを行動に移せるかということです。

「豊かで幸せな人生を送ることができるよう主体的に学び続ける人材の育成」これが本校の教育目標の一つです。このような生徒に育つよう、生徒の成長をこれからも見守っていきたいと思います。

## 与謝野町長と一緒に町の課題について考えました

# 今

和2年7月28日、山添藤真  
与謝野町長と



講話の様子

の対話授業を行いました。与謝野町長との対話授業は10年以上続いている取組です。今回、初めての試みとして、校内で実行委員会を立ち上げ、生徒が主体となり企画・運営を行いました。

当日は、2部構成として、前半は町長の講話を聴き、後半には、町長と生徒との意見交換を行いました。町長の講話では、「留学先での体験談」、「町長になるまでの経緯」、「町長になってからの変化」、「町長就任後の印象的な出来事」そして「家族について」と多岐にわたって講話いただきました。

後半の意見交換では「私たち高校生が与謝野町にできること」をテーマとし、話が盛り上がりました。与謝野町に住んでいて気になることや課題だと感じることを生徒が挙げ、それに対して町長が町の現状について、補足説明し、その説明を参考にして、「高校生が具体的に町のためにできることは何か？」を考えました。生徒からのアイディアとして、空き家の活用やSNSを活用した情報発信などが挙げりました。



意見交換の様子

今後、実行委員会の中で、アイデアをさらに具体化し、町と協力して実行していく予定です。

## 学校体験セミナーを行いました

# 毎

年開催している、中学3年生対象の学校体験セミナーを8月5日に実施しました。

今年も昨年同様260名もの多くの中学生の皆さんにお越しいただきました。今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全体を2グループに分け、全体会と授業体験に交代で参加していただき、その後、希望者には部活動の体験入部に参加していただきました。

全体会では、合唱部のマイクパフォーマンスによる歓迎に始まり、校長からの挨拶に続き、在校生による生活体験発表や生徒会による学校紹介を行いました。授業体験や部活動の体験入部では、事前に希望を聞いた上で体験していただきました。体験入部だけでなく、在校生がサポートする授業もあり、あらゆる場面で在校生との交流をしていただきました。

参加した中学生の皆さんからは、

「校長先生のお話に、「一人一人が輝ける学校です」とあったので、頑張っていきたいと思いました。」

「全体会での学校紹介や部活動の内容、体験授業がわかりやすかったので良かったです。」

などの感想をいただきました。中学生の皆さん、加悦谷学舎でお会いできることを楽しみにしています！



体験入部の様子  
(ウェイトリフティング部)

体験授業の様子(在校生がサポート)



【部活動】 各部活動、自分たちの成果を存分に発揮するために奮闘中！！

**新** 新型コロナウイルス拡大防止の観点から、今年度は多くの部活動で試合が中止となりました。しかし、7月～8月にかけて、代替試合などが開催された部活動もあり、そのような大会が開催された部活動の3年生部員は引退試合として3年間の成果が存分に発揮できたと思います。今大会で3年生の多くは引退をしますが、各自が最後までやり切って高校3年間の部活動を終えました。この後は、2年生が中心の新体制へと移っていきます。

文化系部活動では、全国高等学校総合文化祭に書道部員の作品が京都府代表として選出されました。また、吹奏楽部が定期演奏会（宮津高校、加悦谷高校、宮津天橋高校合同）を行ったり、合唱部が地域のイベントでマイクパフォーマンスを行ったりと活躍を見せています。

また、今秋から宮津学舎との合同チームとしての練習が始まっています。これからも加悦谷高校ならびに宮津天橋高校の生徒たちの活躍を応援してください！



遠隔授業試行スタート！～宮津学舎生とともに学ぶ～

**8**月21日(金)、初めて遠隔教育システムを活用して、宮津学舎の生徒と加悦谷学舎の生徒を繋いだ英語の授業が試行されました。

授業開始時には、慣れない遠隔操作への対応や遠隔画面の向こうの教員や生徒とのやり取りに戸惑う場面が見られましたが、後半には意見交換ができるようになりました。生徒は、「宮津学舎の生徒と一緒に授業を受けることで、クラスだけの授業では聞けないような意見を聞くことができてよかった。」などの感想を述べていました。

まだ改善の余地があるため、試行を重ねていきます。



遠隔授業(英語)の様子

今、加悦谷がNEW TYPE

生徒たちの学校生活なども更新中！Web サイトもご覧ください

加悦谷高校



宮津天橋高校



京都府立  
加悦谷  
高等学校



京都府立  
宮津天橋  
高等学校  
加悦谷学舎

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171 / FAX：0772-42-2172

電子メール：

(加悦谷高校) kayadani-hs@kyoto-be.ne.jp

(宮津天橋高校加悦谷学舎)

kayadani-miyazutenkyou-hs@kyoto-be.ne.jp

高校HPのQRコード↓

